２　月　補　正　事　業　計　画　書

令和４年度　［　　市民　　局］

事　業　名
３款　１項　　４目 LED防犯灯設置維持管理事業

（単位：千円）

区　分	金　額	財　源　内　訳				一　般　財　源　等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	611,793						611,793
執行見込額	676,823						676,823
今回補正額	38,030	0	0	0	0	0	38,030

【事業概要】

区役所を通じて市内の自治会町内会からLED防犯灯設置の申請を受け、横浜市防犯灯設置基準に基づき、新設する。また、自治会町内会や開発事業者から防犯灯の寄附を受納する。電気料金やＥＳＣＯ事業サービス料、保険料等を適正に支出する。不点灯等の不具合に関する自治会町内会の見守り等による通報を受け付け、修繕等を実施するとともに、道路工事や住宅地の開発に伴うＬＥＤ防犯灯の移設等に対応する。区役所を通じて自治会町内会が所有する防犯灯の維持費用（１灯あたり年間2,200円）を補助する。

【補正概要】

世界情勢により、石炭や液化天然ガス（LNG）などの輸入価格高騰の影響を受け電気代が高騰しているため、電気代の不足分を増額します。

【 事業費の内訳 】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説　　明
①LED防犯灯設置事業	11,820	△ 22	11,798	
②LED防犯灯維持管理事業	599,973	38,052	638,025	高騰する電気代の対応
合　　計	611,793	38,030	649,823	

【 事業スケジュール 】

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

２ 月 補 正 事 業 計 画 書

令和４年度　[　　市民　　局]

事　業　名
３款　１項　　５目 スポーツ施設管理運営事業

（単位：千円）

区　分	金　額	財　源　内　訳				一　般 財 源 等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	2,128,893	47,224	0	0	36,751	1,128,000	916,918
執行見込額	2,385,619	45,379	0	0	36,751	1,137,000	1,166,489
今回補正額	174,836	△ 1,845	0	0	0	9,000	167,681

【事業概要】

体育館やプール等のスポーツ振興課所管施設の管理運営を行うとともに、各区所管のスポーツセンターの修繕等を実施します。また、特定天井脱落対策事業対象施設の設計・工事を行うとともに、特定天井脱落対策工事に合わせスポーツセンター体育室に空調を設置するための設計・工事を行います。

【補正概要】

■金沢プール護岸整備について

金沢プール前の護岸整備を実施します。

◆整備対象箇所：金沢区福浦・幸浦地区の護岸のうち市民局所管部分（金沢プール）：約150m

◆工事期間：令和５年７月～令和６年３月（予定）

◆工事費：９千万円

■物価高騰に伴う運営支援

物価や燃料価格高騰による指定管理施設の光熱費増に伴い、増額します。

◆対象施設：スポーツ振興課所管施設のうち、下記の条件を満たす施設

・高圧電力契約により、消費者物価指数の上昇分以上に光熱費の高騰の影響が生じている施設

施設種別	全施設数	条件を満たす施設数
スポーツセンター	18	14
屋内プール	5	4
横浜国際プール	1	1
平沼記念体育館	1	1
合計	25	20

◆支援額：165,836千円

■天井脱落工事等に係る減額補正

天井脱落対策工事とスポーツセンター空調設置工事について入札残が生じたため、81,000千円の減額補正を行います。

◆内訳

・天井脱落対策工事：△23,765千円

・SC空調設置工事：△27,554千円

・長寿命化工事：△29,681千円

【 事業費の内訳 】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説　　明
①指定管理施設等管理運営事業	761,164	165,836	927,000	光熱費の物価高騰に伴う影響額の支援:165,836千円
②保守・点検・修繕事業	155,357	0	155,357	
③特定天井脱落対策・空調設備設置事業	1,191,970	△ 81,000	1,110,970	天井脱落工事等に係る減額補正:81,000千円
④LED照明設備設置事業	20,000	0	20,000	
⑤金沢プール護岸整備	0	90,000	90,000	金沢プール護岸工事:90,000千円
⑥事務費	402	0	402	
合　　計	2,128,893	174,836	2,303,729	

【事業スケジュール 】

■金沢プール護岸整備について

契約準備・手続：令和５年３月～５月、契約：６月、完工：令和６年３月

■物価高騰に伴う運営支援について

Ｒ４年度	Ｒ５年度	
３月	４月	５月
金額確定～支払手続		

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

２ 月 補 正 事 業 計 画 書

令和４年度　［　　市民　　局］

事　業　名
３款　２項　　１目 個性ある区づくり推進費 （区庁舎・区民利用施設管理費）

（単位：千円）

区　分	金　額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	15,602,297	156	1,842	281,162			15,319,137
執行見込額	16,008,682	156	1,842	281,162			15,725,522
今回補正額	406,385	0	0	0	0	0	406,385

【事業概要】

「地域の総合行政機関」として、住民に身近な区役所が、区庁舎・区民利用施設の管理や、地域の特性・ニーズに応じて個性ある区づくりを推進するための経費です。

個性ある区づくり推進費は、区役所の機能強化の一環として、
(1)　地域の総合行政機関として、区役所の自主性を高める
(2)　地域のニーズに的確に対応し、個性ある区づくりを推進する
(3)　地域的、個別的、緊急的ニーズに迅速に対応する
(4)　区役所職員が主体的に参画できるようにする
ことを目的に、平成６年度に創設しました。

【補正概要】

物価や燃料価格高騰の影響による区庁舎等の光熱費の増に伴い、補正を行います。

◆実施概要
・対象施設：区庁舎等
・対象経費：18区庁舎の光熱費
・補 正 額：18区庁舎等の光熱費不足額

◆補正内容
18区庁舎等における、物価や燃料価格高騰の影響による光熱費の不足額を補正

【 事業費の内訳 】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説　　明
①自主企画事業費	1,835,546		1,835,546	
②統合事務事業費	834,243		834,243	
③区庁舎・区民利用施設管理費	10,834,203	406,385	11,240,588	区庁舎等の光熱費の増
④区行政推進費	2,098,305		2,098,305	
合　　計	15,602,297	406,385	16,008,682	

【 事業スケジュール 】

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

２ 月 補 正 事 業 計 画 書

令和４年度　［　市民　局］

事　業　名
３款　２項　３目
区庁舎設備改修等事業

（単位：千円）

区　分	金　額	財　源　内　訳				一 般 財 源 等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	358,344	76,189	25,395	0	127,263	124,000	5,497
執行見込額	427,787	76,189	25,395	0	127,263	181,000	17,940
今回補正額	69,443	0	0	0	0	57,000	12,443

【事業概要】

区庁舎や駐車場などの設備改修等を実施します。

【補正概要】

消防本部の移転に伴い保土ケ谷区総合庁舎の改修を実施します。

◆実施概要
・対象施設：保土ケ谷区総合庁舎本館３階～７階
・実施期間：令和５年４月～６年３月

◆要求内容
改修委託費等：69,443千円

【 事業費の内訳 】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説　明
①保土ケ谷区総合庁舎改修費	0	69,443	69,443	消防本部あと床利用に係る改修委託
②その他委託費等	358,344	0	358,344	
			0	
合　計	358,344	69,443	427,787	

【 事業スケジュール 】

R4年度	R5年度											
３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
契約準備	契約締結	設計							改修開始	改修		

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

２ 月 補 正 事 業 計 画 書

令和４年度　［　市民　局］

事　業　名
３款　２項　３目
地区センター等管理運営事業

（単位：千円）

区　分	金　額	財　源　内　訳				一　般　財　源　等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	126,868						126,868
執行見込額	261,833						261,833
今回補正額	134,965	0	0	0	0	0	134,965

【事業概要】
　昨今の社会情勢の影響をうけ発生した著しい物価変動により原油価格・物価高騰が継続しており、当課が所管する地区センター条例施設及び公会堂においても、市民サービスの低下を最低限に抑え経費の節減に取り組んでおりますが、それでもなお、物価高騰による多大な影響が生じております。
　その影響額について、各施設の運営状況を十分に確認し、必要な負担を見極めたうえで市民サービスの低下を防ぐため、指定管理者への運営支援を実施します。

【補正概要】
物価や燃料価格高騰の影響による指定管理施設の光熱費の増に伴う増額
対象施設：市民局所管施設のうち、①または②の条件を満たす施設
①高圧電力契約により、消費者物価指数の上昇分以上に光熱費の高騰の影響が生じている施設
②光熱費の供給元からの値上げ通告及び供給停止による契約変更により、光熱費の高騰の影響が生じている施設

施設種別	全施設数	上記①に該当する施設	上記②に該当する施設	合計
地区センター	81	62	4	66
コミュニティハウス	35	11	17	28
集会所	5	0	1	1
スポーツ会館	11	2	5	7
公会堂※	16	8	0	8
合計	148	83	27	110

※開港記念会館は直営施設のため除く
　瀬谷公会堂はPFI事業契約に基づくため除く

【 事業費の内訳 】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説　明
指定管理施設管理運営事業	126,868	134,965	261,833	光熱費の物価高騰に伴う影響額の支援
合　計	126,868	134,965	261,833	

【 事業スケジュール 】

Ｒ４年度	Ｒ５年度	
3月	4月	5月
金額確定～支払手続		

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。